

令和3年度		昭島市立東小学校		学校経営重点計画(教育推進計画)計画表							
学校教育目標		◎よく考える子 ○思いやりのある子 ○健康で明るい子	ビジョン	【目指す学校像】	○子どもにとって安全安心で、居心地のよい学校　○家庭・地域とともにある学校　○児童・保護者・教職員ともに楽しい学校						
				【目指す児童・生徒像】	○自ら考え、主体的に学ぶ子ども　○互いを尊重し、思いやりのある言動をとることができる子ども　○心身ともに健康で、活力のある子ども						
				【目指す教師像】	○人権感覚を磨き、子どもを大切にする教師　○常に向上心をもち、指導力向上に努める教師　○公務員としての自覚をもち、信頼される教師						
領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	学ぶ楽しさを実感させることのできる授業改善の推進、日常的な指導践	基礎的・基本的な内容の確実な定着	・指導と評価の一体化した授業 ・日常生活に生かせる教材研究 ・学力調査の分析を行い、改善プランを作成・実行 ・朝自習、家庭学習の充実	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が授業を工夫していると回答					
				3 3項目は取り組むことができた		3 80%～90%未満の児童が授業を工夫していると回答					
				2 2項目は取り組むことができた		2 70%～80%未満の児童が授業を工夫していると回答					
				1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の児童が授業を工夫していると回答					
		読書に関する指導や、読書の習慣化の取組を日常化し、読書活動の充実	・朝読書の質の向上 ・読書月間の取組の充実 ・図書支援員の有効活用 ・定期的な意識調査の実施	4 4項目全て取り組むことができた		4 95%以上の児童が3～4時間以上の読書をしていると回答					
				3 3項目は取り組むことができた		3 85%～90%未満の児童が3～4時間以上の読書をしていると回答					
				2 2項目は取り組むことができた		2 80%～85%未満の児童が3～4時間以上の読書をしていると回答					
				1 1項目は取り組むことができた		1 80%未満の児童が3～4時間以上の読書をしていると回答					
		多様性に応じた指導、インクルーシブ教育の推進	・校内委員会の充実 ・大空教員との共同実践 ・UDを意識した環境作り ・障害理解の推進(研修)	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が授業が分かると回答					
				3 3項目は取り組むことができた		3 80%～90%未満の児童が授業が分かると回答					
				2 2項目は取り組むことができた		2 70%～80%未満の児童が授業が分かると回答					
				1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の児童が授業が分かると回答					
豊かな心	自然体験活動や福祉体験、勤労体験活動等の豊かな体験の場を設定し、人と関わり合いながら、子どもの内面を育てる道徳的な指導の実践	道徳全体計画、年間計画の見直しと特別の教科「道徳」としての改善・充実	・授業観察時の公開 ・価値項目を明確にし、児童の変容を見取る ・年間指導計画の確実な実施 ・全教育活動を通じた道徳教育の実施	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が大切にしていると回答					
				3 3項目は取り組むことができた		3 85%～90%未満の児童が大切にしていると回答					
				2 2項目は取り組むことができた		2 80～85%未満の児童が大切にしていると回答					
				1 1項目は取り組むことができた		1 80%未満の児童が大切にしていると回答					
		いじめの未然防止と早期発見、早期対応を推進し、安全で安心な学校の実現	毎学期のアンケートを生かし、SCとも連携しながら、いじめ・不登校0を目指す。	4 アンケート実施後の個別対応100%		4 不登校(傾向を含む)人数0人					
				3 0.95		3 1人					
				2 0.9		2 2人					
				1 0.85		1 3人					
		学校行事等を通して異学年間の交流を深め、豊かな人間性を育てる	・交流体験活動の実施 ・実践的体験活動の実施 ・栽培体験学習の実施 ・たて割り半活動の実施	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が学校が楽しいと回答					
				3 3項目は取り組むことができた		3 80%～90%未満の児童が学校が楽しいと回答					
				2 2項目は取り組むことができた		2 70%～80%未満の児童が学校が楽しいと回答					
				1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の児童が学校が楽しいと回答					
健やかな体	様々な運動を体験させ、その特性にふれた運動技能を身に付けさせる体力向上の実践及び健康教育・食育の推進	学年や学級、異年齢集団での遊びの奨励	休み時間の外遊びを奨励し、運動に親しみやすい環境整備を行う。	4 毎週子どもたちと一緒に遊ぶ時間の確保3回以上		4 90%以上の児童が遊んだり体を動かしたりと回答					
				3 2回		3 80%～90%未満の児童が遊んだり体を動かしたりと回答					
				2 1回		2 70%～80%未満の児童が遊んだり体を動かしたりと回答					
				1 0回		1 70%未満の児童が遊んだり体を動かしたりと回答					
		年間を通した体力の向上(元気アップガイドブック等の活用)	・元気アップガイドブックの活用 ・グッドモーニング60分の取組 ・運動の特性を生かす体育授業改善 ・めあてが明確な学習の展開	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の家庭が体力向上に満足と回答					
				3 3項目は取り組むことができた		3 80%～90%未満の家庭が体力向上に満足と回答					
				2 2項目は取り組むことができた		2 70%～80%未満の家庭が体力向上に満足と回答					
				1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の家庭が体力向上に満足と回答					
		食育の充実	ランチルームを活用し、栄養教諭や共同調理場と連携しながら食育の推進を図る。	4 年間で食育に関する授業の実施3回以上		4 年間の残菜率3.30%					
				3 2回		3 3.50%					
				2 1回		2 3.70%					
				1 0回		1 3.90%					
輝く未来	人権尊重の精神を基調として心身共に健康な児童の育成を目指し、自他の大切さを認め、人権課題について学び、権利と義務、自由と責任についての認識を深める。また、児童が未来を生きていく力を培う。	QUの活用で一人一人の良さを生かし、やる気とまとまりのある学級集団作り	・1回目QUを学級づくりに生かす ・QUの結果から児童理解を深める ・2回目結果を比較し課題を掴む ・学級経営の評価を行う	4 4項目全て取り組むことができた		4 QUの結果で各学級の要支援群0人					
				3 3項目は取り組むことができた		3 1人					
				2 2項目は取り組むことができた		2 2人					
				1 1項目は取り組むことができた		1 3人					
		学級活動をはじめ、全教育活動において、キャリア教育の充実	・学校生活への適応 ・仲間づくり、集団の結束 ・自ら役割の自覚 ・年間指導計画に応じた、キャリア教育の実践	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が得意ものを考えると回答					
				3 3項目は取り組むことができた		3 80%～90%未満の児童が得意ものを考えると回答					
				2 2項目は取り組むことができた		2 70%～80%未満の児童が得意ものを考えると回答					
				1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の児童が得意ものを考えると回答					
		保護者・地域との連携を通して、様々な活動する大人から学び、将来への希望をもたせる	・地域人材を活用した取組みの充実 ・家庭訪問・個人面談を実施し、場合によっては専門機関につないでいく ・PTA活動への理解と協力。参加	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が将来について考えると回答					
				3 3項目は取り組むことができた		3 80%～90%未満の児童が将来について考えると回答					
				2 2項目は取り組むことができた		2 70%～80%未満の児童が将来について考えると回答					
				1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の児童が将来について考えると回答					